

「クライアントとのコミュニケーション」 ～ゲシュタルト療法の考え方～

- ◆日時：2024年3月16日（土）14時～17時15分
- ◆講師：平松 みどり 先生
- ◆開催方法：ZOOMによる開催
 - *申し込み受付者に、後日、ミーティングID、パスワードを送付いたします。
 - *単位が必要な方は、終了後簡単な受講報告の提出をお願いします。
- ◆受講料：会員 2,000円 非会員 4,000円
- ◆単位：2単位申請中

ゲシュタルト療法はフリッツ＝パールスらによって創られました。ゲシュタルト療法は、「気づき」の心理療法です。クライアントが「今、ここ」を十分に感じ、あるがままの気づきを促進する事でのびのびと生きられる「自分らしさ」を取り戻していきます。

今回長年カウンセリング、スーパーバイザーを務められ、今も尚オンラインにてワークを行い、人材の育成に貢献されていらっしゃる、パワフルであり、率直、そしてとても温かな平松みどり先生をお招きしてゲシュタルト療法の基本的な考え方と、対面、オンラインでのカウンセリング・面談等のような事に気づき、書目し、相手とコミュニケーションをとれば相互理解できるのか、ワークを通じて学んでいきましょう。

【講師からのメッセージ】

多事多難な現在、心が傷つき、身体も病む人たちが多くなっています。その人たちに寄り添って癒しや勇気づけのお仕事をなさっておられる皆様へゲシュタルト療法の関わり方をお伝えしたいです。

ゲシュタルト療法の基礎は「今ここ」を大切にクライアントに寄り添います。願望したり、教育をしようとしません。過去の出来事も、今思い出せば、今のこととして対応します。認知の歪みや投影的防衛を感じた時は、空の椅子をおきます。この療法はひたすらクライアントに寄り添って気づきを促進するだけです。皆さまのお役に立つ療法の一つになれば幸いです。

～講師プロフィール～

20年間関西カウンセリングセンターカウンセリングスーパーバイザー、大阪府男女共同参画センターカウンセラー、電話相談員スーパーバイザー、姉妹短期大学心理学専攻講師、神戸男女共同参画センター及び生駒市男女共同参画センター講師を経て、現在NPO法人日本交流分析協会指導会員准教授、日本ゲシュタルト療法学会スーパーバイザー、日本交流分析学会正会員。

著書：生活に活かす人格論～みどり先生と7人の心の旅～ 文芸社